

子どもと教育をまもる山口県民会議ニュース

NO. 136 2023年8月18日

事務局 山口県高等学校教員組合

(TEL 083-922-0766 / FAX 083-922-5447 / e-mail koukyoso@mocha.ocn.ne.jp)

教育委員会キャラバン報告② 5/23 - 25

教育予算増・教員不足解消は喫緊の課題

前回の県民会議ニュース(No. 135)で、5月11日(木)から行った教育委員会キャラバンの様子を一部報告しました。今回は23日・25日に訪問した7地区の様子を報告します。

5/23

【山陽小野田】【美祢】【下関】



下関では磯部新教育長と要請書手交

山陽小野田では、多忙化について喫緊の課題と認識し、新型コロナウイルスの5類移行によって、業務等を単純にコロナ前に戻すのではなく、今に生かせるものを積極的に導入しているとのことでした。例を挙げると、中学校の運動会を7カ所で行ったが、どこも午前中のみで負担軽減するなどです。会議のリモート化もその一つです。美祢市では部活の地域移行に力を入れています。また、小規模の学校も多い中で、小学校との連携も考えておられました。

下関は5月に磯部芳規新教育長が着任され、早速参加していただきました。現状を良く思っておらず、今まで積み上げてきた35人学級がつぶされた思いとのことでした。中学校2・3年生の38人学級化は、単に3人増えただけでなく、少人数学級での加配もなくなっています。結果、38人学級にならなかった学校でも教員は減らされていて、現場はとても大変な状態になっています。

5/25

【山口】【防府】【下松】【周南】

山口では、小学生の保護者から要望が出ました。服が校章入りだと高くなる、中学校で自転車を指定されると買い替えに困る、水着は年に数回使うだけなのに何度か買い替えが必要で負担など、学費に関わる負担増について訴えました。生理用品については、小中学校においてトイレ内に置く学校も少しずつ増えたとのことで、私たちの呼びかけの成果が現れてきています。

防府では、今年度全ての小学1年生を対象に通学カバンを配布しました。一部の保護者からは、カバンを貰えてよかったとのことでしたが、実際にカバンを使う児童は少ないことから、もっと有効な使い道を考えてほしいという意見が多かったです。支援学校の臨採率が高いことにも触れ、学校が多忙であることを伝え、市も認識しているようでした。



防府では毎年参加者が多く、今年は事務局と合わせて11人の参加でした

[illegible]